

第36回「私のアイデア貯金箱」コンクール実施概要

1 目的

これからの社会を担う子どもたちに、貯金箱の作製を通じて、貯蓄に対するの関心を持っていただくとともに、造形的な創造力を伸ばすことを目的に開催するものです。

また、応募作品数に応じて公益財団法人 日本ユニセフ協会に寄附を行い、寄附金を東日本大震災の被災地の子どもたちの教育支援に役立てていただくことで、コンクールに参加した子どもたちに、被災地の子どもたちについて考えてもらう機会を持つとともに、社会貢献活動への参画の機会を提供します。

2 実施機関

- (1) 主 催：株式会社ゆうちょ銀行
- (2) 後 援：文部科学省（申請中）、金融広報中央委員会、全国都道府県教育委員会連合会、全国連合小学校長会、日本私立小学校連合会、公益財団法人 日本ユニセフ協会、独立行政法人 国際協力機構
- (3) 協 賛：全国造形教育連盟、郵便局株式会社

3 募集期間

2011年8月22日(月)から同年9月30日(金)まで

4 応募規定

- (1) 応募資格
日本全国の小学校等に在籍する小学生の皆さま
- (2) 応募作品
下記の条件を満たす貯金箱であること。
ア 持ち運びができる程度の耐久性があること。(材料に制限はありません。)
イ 一辺の長さが25センチメートル以内の大きさであること。
ウ 肖像権や著作権等の侵害になるものでないこと。
(スポーツ選手や有名人などの個人の写真が使用されていないもの)
エ 応募者本人が作製したもので、他のコンクール等に未発表のもの。
(応募点数は、一人1点に限ります。)

5 応募方法

- (1) 事務局から全国の小学校あてに、応募要領等をお知らせする応募キットを送付します。
- (2) 応募される方は、所属する小学校に応募作品をご提出いただきます。
- (3) 各小学校は提出された作品の中から各学年1点(計6点)の学校の代表作品を選出し、応募要領に従い、ゆうちょ銀行Webサイト内の「私のアイデア貯金箱」コンクール専用ホームページ(<http://www.idea-chokinbako.jp> (2011年8月中旬開設予定))へのアクセスまたは郵送により、デジタルカメラで撮影した作品の画像とともに、必要事項(氏名、学校名、学年、参加者数、貯金箱の仕組みなど)を記入して応募します。

6 審査

- (1) ゆうちょ銀行において、各学年ごとに応募作品の一次審査を行い、一次審査合格作品 240 点と「楽しい貯金箱で賞」360 点を選定します。
また、一次審査に合格した 240 点については、12 月上旬に行われる二次審査において審査を行い、上位各賞の受賞作品を選定します。
- (2) 一次審査・二次審査は、主催者、後援団体関係者、協賛団体関係者、教育関係者および工芸専門家等によって行います。
- (3) 二次審査の特別審査員にはリリー・フランキーさんを起用します。

7 各賞の選定

各学年ごとに、各賞の受賞作品を選定します。

入賞者には賞状と賞品を贈呈するとともに、応募者全員に参加賞を贈呈します。

- | | | |
|---------------|----------|---------|
| (1) 文部科学大臣奨励賞 | 各学年 1 点 | 計 6 点 |
| (2) ゆうちょ銀行賞 | 各学年 1 点 | 計 6 点 |
| (3) 郵便局株式会社賞 | 各学年 1 点 | 計 6 点 |
| (4) 審査員特別賞* | | 計 3 点 |
| (5) すごいアイデアで賞 | 各学年 37 点 | 計 219 点 |
| (6) 楽しい貯金箱で賞 | 各学年 60 点 | 計 360 点 |

※「審査員特別賞」(3 点)は、上記「すごいアイデアで賞」の候補作品 (各学年 37 点)の中から選定します。

8 寄附の実施

ご応募いただいた作品 1 点につき 10 円を、ゆうちょ銀行から公益財団法人 日本ユニセフ協会に寄附します。寄附金は東日本大震災の被災地の子どもたちの教育支援などに役立てられます。

9 展示会の実施

二次審査に進んだ上位作品 240 点は、東京、名古屋、大阪を含む全国 5 か所で開催する展示会で展示する予定です。